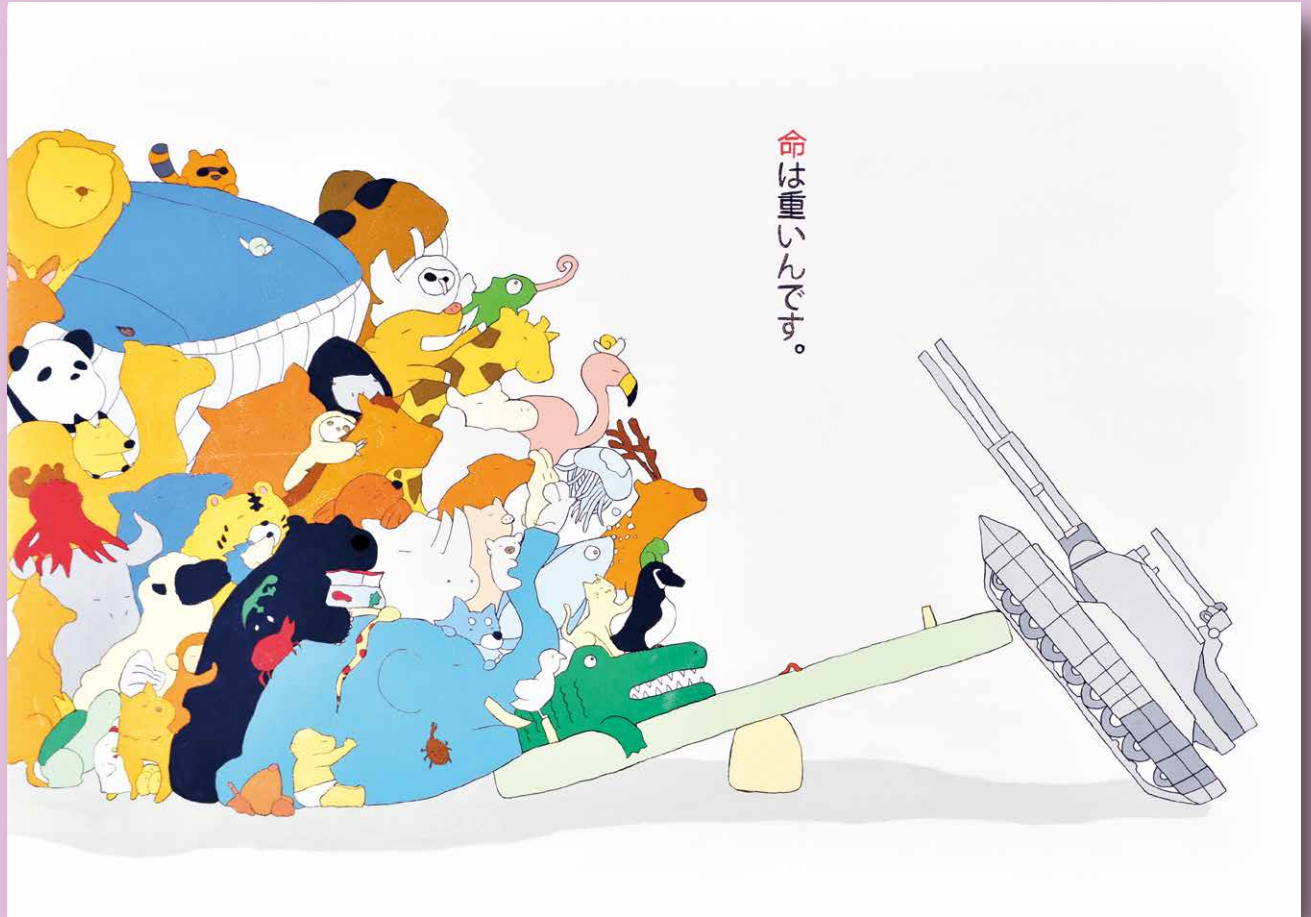


命は重いんです。



\*作品は1年次に制作されたものです。  
第44回全国高等学校総合文化祭（2020 こうち総文）美術・工芸部門 長崎県代表選抜出品作品 『命は重いんです。』

戦争をテーマにすると、どうしても深刻で暗い表現になりがちです。様々な生き物や戦車が明るくほのぼのとしたタッチで描かれ、親しみやすい反面、戦争反対を願う作者の強いメッセージが伝わってきますね。

今年の8月、高知県で開催された全国大会（WEB）に県代表として出品されました。

ここに注目!

## 町長に対する問責決議 6ページ～

今月の  
はさみの人

みつの  
満野 めぐむさん  
波佐見高校 美術・工芸科 2年



はさみ

No.152 令和2年11月号

議会だより

# 皆さんの負託に応えます

## 波佐見町議会 新体制スタート!



尾上  
和孝



55歳 ④ 永尾郷

今井  
泰照



58歳 ⑤ 湯無田郷

氏  
名



年齢 当選回数 地区名

任期は、  
令和2年11月1日から  
令和6年10月31日まで  
となります。

※当選回数(就任年数)、年齢  
順に掲載。

北村  
清美



72歳 ② 中尾郷

脇坂  
正孝



73歳 ② 乙長野郷

百武  
辰美



59歳 ③ 折敷瀬郷

藤川  
法男



64歳 ④ 折敷瀬郷

福田  
勝也



52歳 ② 湯無田郷

城後  
光



39歳 ② 宿郷

横山  
聖代




40歳 ② 湯無田郷

三石  
孝



61歳 ② 村木郷

澤田  
昭則



57歳 ① 湯無田郷

岡村  
真由美



65歳 ① 志折郷

田添  
有喜



65歳 ① 稗木場郷

岡村  
達馬



67歳 ① 折敷瀬郷

11月2日に

初議会

波佐見町議会新体制で、初の議会臨時会が11月2日に開かれました。正副議長選挙のほか、各常任委員会、特別委員会の構成が決まりました。各委員会の任期は2年間となります。

総務文教委員会



委員長 脇坂 正孝  
副委員長 福田 勝也  
委員 澤田 昭則  
岡村 真由美  
田村 有喜  
田添 照辰  
今井 泰照  
百武 美辰

総務課、企画財政課、税務課、住民福祉課（戸籍係の分掌する事項）、会計課、庁舎建設推進室、選挙管理委員会、監査委員、教育委員会の所管に関する事項及び他の委員会に属しない事項を調査します。

議会運営委員会



委員長 城後 光  
副委員長 今井 泰照  
委員 福田 勝也  
三石 孝孝  
協坂 正和  
尾上 孝

6人で構成され、地方自治法や議会の運営基準に基づき円滑な議会運営を行うため協議し、意見の調整を図ります。

議長

百武 辰美 議員



副議長

尾上 和孝 議員



新庁舎建設等調査特別委員会



委員長 藤川 法男  
副委員長 今井 泰照  
委員 澤田 昭則  
岡村 真由美  
岡村 達馬  
北村 清美  
脇坂 正孝

新庁舎建設に関する事項を調査します。

議会広報調査特別委員会



委員長 北村 清美  
副委員長 福田 勝也  
委員 澤田 昭則  
岡村 真由美  
田添 有喜  
岡村 達馬

議会だよりの編集、発行等を行います。

産業厚生委員会



委員長 三石 孝  
副委員長 城後 光  
委員 岡村 達馬  
横山 聖代  
北村 清美  
藤川 法男  
尾上 和孝

住民福祉課（戸籍係の分掌する事項を除く）、子ども・健康保険課、長寿支援課、農林課、商工観光課、建設課、水道課、農業委員会の所管に関する事項を調査します。

長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員  
東彼地区保健福祉組合議会議員

議会選出の監査委員

百武 辰美  
百武 辰美 孝  
三石 孝  
横山 聖代

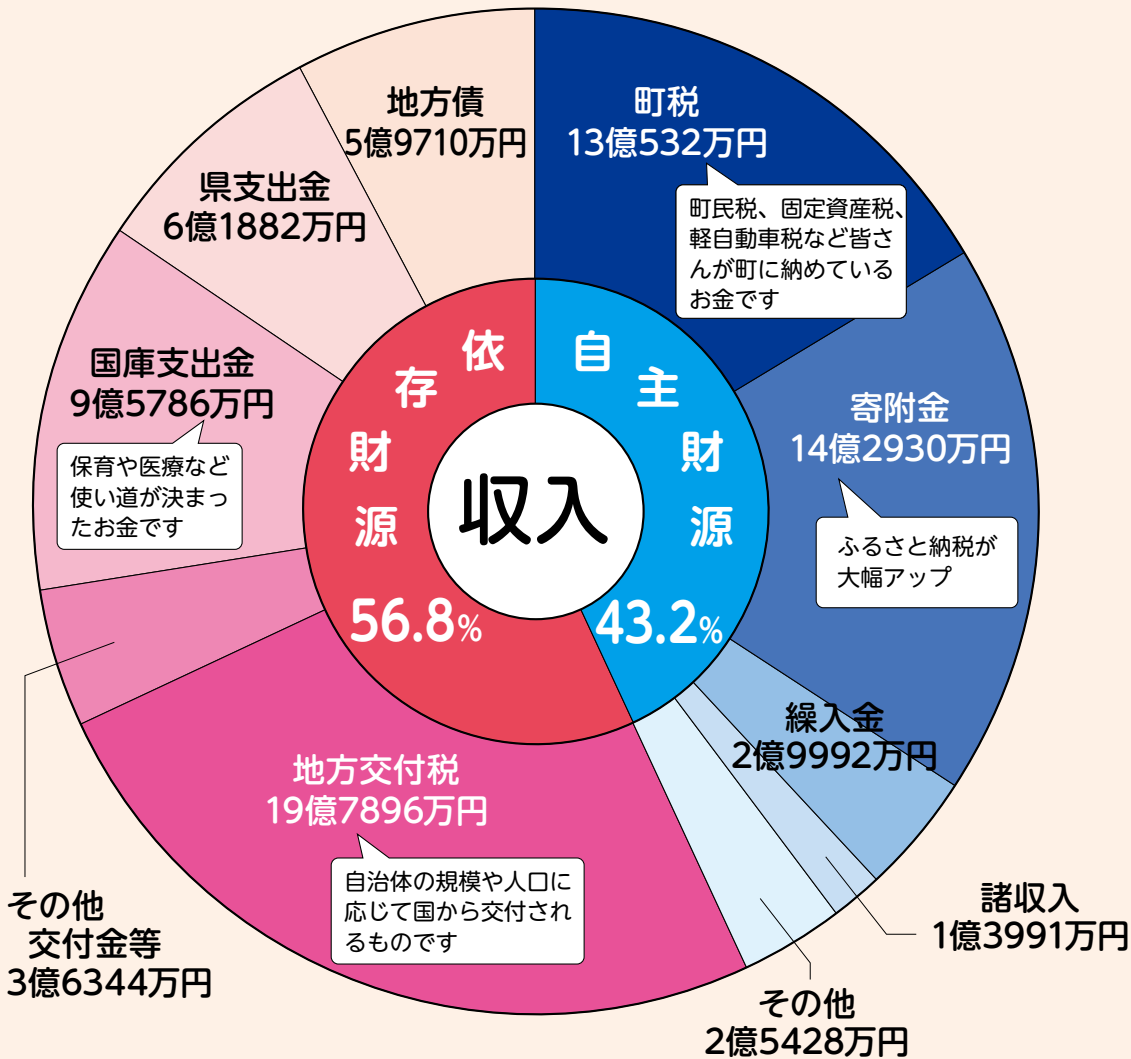
尾上 和孝  
横山 聖代

# 一般会計の収支

一 般  
会 計

収入(財源)79億4490万円 (13%増)

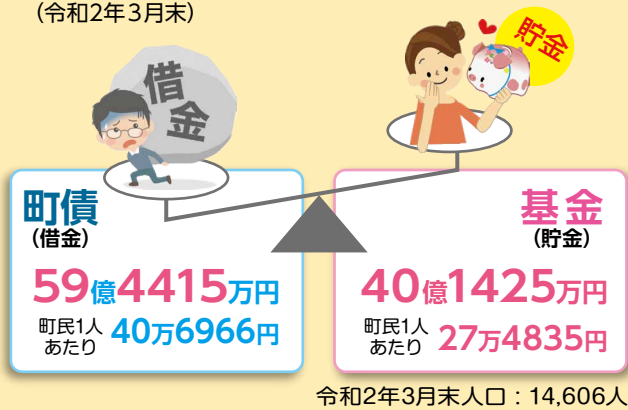
前年度を9億1200万円上回る収入



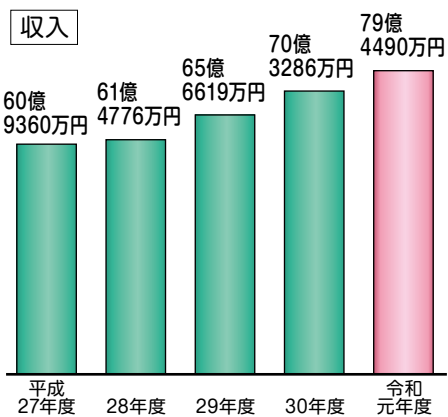
今回の決算特別委員会は、議長及び議選監査委員を除く11名の委員で構成し、9月定例会会期中4日間に渡り、審議を行いました。事業の成果や反省点、決算を踏まえて今後どのように活かしていくのかなど、多くの質疑が出されました。審議の結果、令和元年度一般会計歳入歳出決算他6件については、全会一致で認定されました。

## 町債(借金)と基金(貯金)の状況

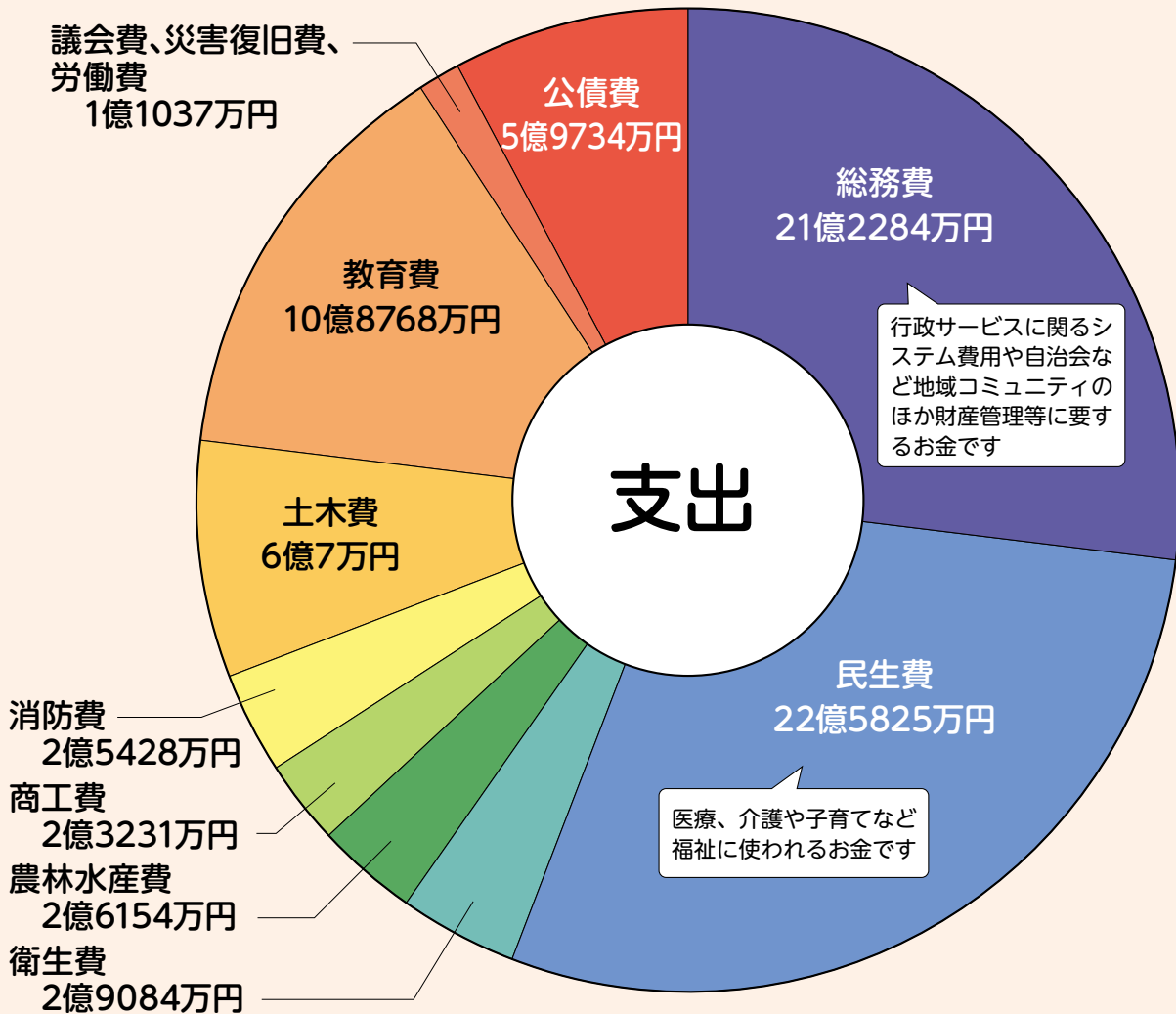
(令和2年3月末)



## 5年間の一般会計決算の推移

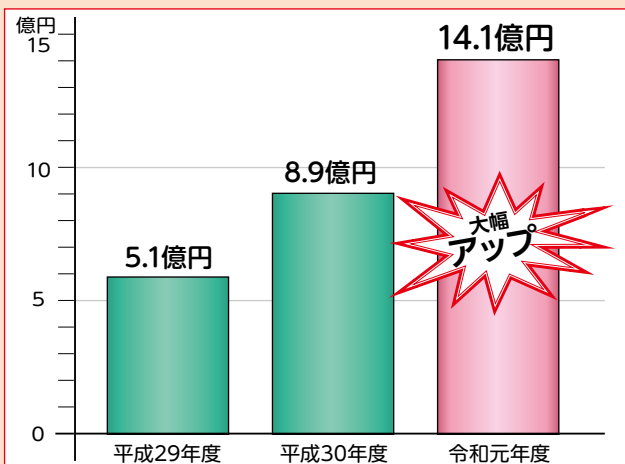


## 支出(使い道)78億1552万円 (12.5%増)



## ふるさと応援寄附金

### 寄附の推移(3か年推移)



応援寄附金が年々増加しています。  
令和元年度は 49,815 件、約 14 億円の寄附がありました。

### 主な充当事業

桜つつみ河川公園  
路面改修  
案内看板の設置

設置場所：  
田ノ頭郷、川内郷、岳辺田郷



消防第4分団詰所と南地区水防倉庫の建替え

# 対する問責決議を全会一致で可決

## 一瀬政太町長に対する問責決議

令和2年9月16日、本町発注の教育施設空調機設置工事で入札に関する情報を事前に漏らしたとして、本町教育委員会職員が官製談合防止法違反と公契約関係競売入札妨害の容疑で逮捕された。

今回の事件は、平成29年12月に同罪で本町職員が逮捕されてから短期間のうちに二度目の不祥事となった。これら一連の事件により、本町行政に対する町民の信頼は完全に失墜した。

一瀬町長は、当該職員を任命し、指導、監督する立場であり、町長の責任は極めて大きい。よって、本町議会は、一瀬町長が原因の徹底究明を行い、組織を挙げて再発防止に努めることを求めるとともに、町政の最高責任者としての責任を問うものである。

以上決議する。

令和2年9月24日

波佐見町議会

### 賛成討論

### 三石 孝 議員

一瀬町長のもとに短期間で一度ならず二度までも官製談合事件が繰り返されたことは大変残念。前回の事件発生後に取った対策の効果はなく、町長自身の指導、監督能力のなさを感じざるを得ない。事件の重大性に鑑み、波佐見町のリーダーとして、しっかりとした責任を取っていただきたい。

### 問責決議

国や地方自治体の議会で、首長など、責任ある立場の人の責任を問う決議。過半数で可決されます。



横山聖代	三石 孝	北村清美	脇坂正孝	百武辰美	中尾尊行	尾上和孝	川田保則	太田一彦	堀池主男	石峰 実	会議の結果
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	認定
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決及び認定
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	同意
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	異議はない
○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決

# 官製談合の再発防止を 町長に

## 官製談合の再発防止と職員の綱紀粛正を求める決議

官製談合は、公平・公正な競争を阻害するばかりでなく、町民に多大な不利益を与える行為であり、全体の奉仕者として厳正に職務を遂行すべき公務員が町民の信頼を失墜させたことは極めて遺憾であり、断じて許されない。

よって、本町議会は、三度このような不祥事を繰り返さないよう、町長並びに教育委員会は今回の事件を深刻に受け止め、官製談合の原因を徹底究明し、再発防止に努めるとともに、公務員倫理の確立に向けた職員の抜本的な意識改革や服務規律の徹底を図るなど、綱紀粛正に一丸となって取り組み、一刻も早く町民の信頼を回復するよう、特に下記の事項について強く改善を求める。

### 記

1. 職員定数の見直しと組織体制の充実
2. コンプライアンス研修の充実と徹底
3. 財務法令等の順守と徹底
4. 職員倫理条例の早期制定

以上決議する。

令和2年9月24日

波佐見町議会

### 脇坂 正孝 議員

前回の不祥事も今回の不祥事も、財務関係に関する法令順守ができていなかったことが要因と思われる。再発防止のため、業者選定や契約に関して、改めて財務法令の研修や順守の徹底を求める。

### 太田 一彦 議員

研修が浸透していない。職員個々と不正行為を具体的に確認するような措置を望む。一日も早く町民の信頼を回復するよう、職員はコンプライアンスをしっかりと身に付け、自信をもって職務にあたっていただきたい。

### 横山 聖代 議員

今回の事件は職員の人員不足に起因するものである。職員の倫理観に訴えるだけでは解決しない。組織体制や制度として官製談合を防ぐ対策をしっかり見直すことを強く求める。

### 城後 光 議員

以前の事件発生後、体制が見直されていなかったことが問題。町内部の組織だけでは防ぐことは難しい。決議で決めた内容について、他市町等の協力を得て第三者委員会を作り、具体的で客観性のある案を出して、二度とこのようなことがない仕組みづくりを望む。

賛成討論

## 賛否表

○賛成 ●反対 ※議長は採決に加わりません。

		福田勝也	城後 光	
7月臨時会	補正予算	○	欠	
9月定例会	補正予算	○	○	
	条例	○	○	
	財産取得	○	○	
	決算	令和元年度一般会計	○	○
		令和元年度特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、公共下水道)	○	○
	人事	令和元年度企業会計(上水道・工業用水道)	○	○
・監査委員の選任(1名)、教育委員会委員の任命(2名)、教育長の任命		○	○	
決議	・人権擁護委員候補者の推薦(2名)	○	○	
	・官製談合の再発防止と職員の綱紀粛正を求める決議、一瀬政太町長に対する問責決議	○	○	

# 一般質問



城後 光 議員

議員 今後どのような安全対策を進めていく考  
えか。

南小学校付近の鶴川理容店前の三差路は、通学時間帯に大型トラックの往来が激しく、子ども達が大変危険な状態にある。

町長 警察との協議で、歩車分離型の信号機設置が最良の方法ではないかと考えている。ただし、現在信号機設置に際して、警察から交差点改良が前提と回答された。早期の対策実施に向けて警察と協議を行いたい。



## 新庁舎建設に 質問相次ぐ

9月  
定例会



耐震基準を満たせない現庁舎

町長 新庁舎については、5カ所の地質調査を行い良好な支持層が確認できた。基礎地盤については問題ないと判断している。

町長 加費用が生じている。新庁舎建設に際して基礎は問題ないか。

### 一般質問とは…

町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、自己の意見や政策を述べるものです。

質問権は、町の重要な意思を決定し、住民に代わって行財政の運営を監視する機能をもつ議会の構成員である議員に与えられている固有の権利です。

※9月定例会会議録は、11月下旬ごろ町ホームページへ掲載します。  
<http://www.town.hasami.lg.jp>







横山 聖代 議員

## 家庭学習にも タブレット活用を

**教育長**

学校と協議したい

### GIGAスクール構想

**議員** 家庭におけるインターネット環境調査のアンケートを実施されたが、結果はどつだったか。

**教育長** インターネット環境がある家庭は全体の約78%。ない家庭は未回答も含め約22%。

**議員** その結果を受け今後の方針は。

**教育長** 今後、インターネット環境がない家庭の通信手段の確保が課題になる。

支援は、自宅に光インターネット

## 南小の子ども達の安全は

**町長**

なるべく早く対策する



車の往来が多い鋭角交差点

新庁舎建設の基本設計が行われているが、予定より2か月延びている。

**議員** 建設費用を抑えるためにも、庁舎建設推進室に建築士などの専門的なアドバイスを得られる仕組みを導入すべきでは。

ネットサービスを導入する初期費用を助成するか、モバイルルーターを町が購入し、対象世帯に貸与する方法を考えている。



**議員** インターネット環境整備後の通信費はどう考えているか。

**教育長** 家庭に光サービスを導入した場合は家庭

**町長**

推進室長は民間土木業者で働いた経験がある。外部専門家を招かずとも、細かい金額チェックを行うことは、現体制で対応できるものと考えている。

**議員**

鹿山団地建て替えの際に、基礎工事の追

の負担。モバイルルーターを貸与する場合は町負担と考えている。

**議員**

教職員・保護者のICT知識不足に対し、支援が必要ではないか。

**教育長**

教職員の指導、家庭の相談にICT支援員を活用できるよう検討する。

また、県立大学からアドバイザーをもらい、より実践的な講習会を目指したい。

**議員**

不登校児に対し、オンラインでスクールカウンセラー等と会話できる環境があれば、会話に



子ども達が電子機器を持つことで、様々な弊害があるからこそ、正しい知識を持ち、より良く生きていく力を身に付けてほしい。

**教育長** 希望する児童・生徒がいる場合は環境整備を検討したい。



警察と本町とのやり取りに認識のずれが生じている。今後の問題を避けるためにも、やり取りの文書化徹底を願う。



北村 清美 議員

**議員** 世界最大の登り窯大新窯跡地にある旧中尾保育所が放置され荒廃している。

**議員** 鬼木、中尾郷は、令和4年度に国の重要な文化的景観地区への選定を目指しているが、このままではいいのか。

**町長** 協議を行った経過はない。

**議員** 活用を将来どのように考えているか。

**町長** 改修には莫大な費用がかかり、急勾配で狭い道路の問題が残り、解体しかない。

**議員** 重要文化的景観地区に認定された場合、本町への見方が変わり、同時に町民の誇りもより一層増してくるものと思われる。

**議員** 人口減少が著しい両地区は将来、人口が半減しても豊かな地区にな

**町長** 人を呼び込むことに重点を置く。産業振興、雇用創出や子育て環境整備にも取り組み、好循環を生み出すことを目指す。



## 新庁舎の安全対策は

**町長**

十分に配慮したい



堀池 主男 議員

**議員** 新庁舎について、建設位置が決定し、基本設計、実設計を経て今後建設工事が進められる。

**議員** 概算事業費は、約18・4億円(税込)である。備品購入費及び用地買収費は計上されていないが、他にもあるのか。

**町長** 既設庁舎一部の改修費、水防倉庫や駐車場などの整備費がある。

**議員** 町道鹿山飛瀬線の歩行者の安全はどうするののか。

**町長** 建設の際に、歩道を整備し、歩行者が安全に通行できるように努める。

**議員** 建設地(現駐車場)を切り下げた時の土の処分は、どうするのか。



鹿山飛瀬線

**町長** 近隣の町有地や民間の土地への埋め立てを考えている。

**議員** 工事開始から現庁舎の解体までの安全対策は。

**町長** 安全第一を基本に、騒音、振動、粉じんなどが出ないように、周辺環境に配慮する。

**議員** 上下水道工事後の道路舗装で苦情の声がある。

**議員** 水道工事後の舗装はどうしているのか。

**町長** 上下水道は、基本的に本舗装。下水道は、仮舗装し、翌年度本舗装としている。苦情の件は既に業者に補修の指示をした。

**つぶやき**

建設地を2mほど切り下げると、8000㎡(大型ダンプで1200台分)の土が出る。登下校時や住民の安全対策を望む。



百武 辰美 議員

## 職員の採用計画は

**町長**

現在の職員数程度を基本に

**町長** 非常勤特別職の職員の報酬は、川棚町、東彼杵町の状況と比較しても、金額に開きがある。財政事情を見極め、検討していく必要がある。

**議員** 非常勤特別職の職員の報酬については、平成17年、18年に大きな減額改定後、一部改正を経て、27年4月に約10%程度の増額改定が行われた。

**町長** 周辺自治体と比べても、まだ開きが残っている。再度検討が必要なのか。再度検討がどうか。



適正人員の配置を

**町長**

現在の職員数は、フルタイム勤務の再任

**議員**

現在の職員数は、今後の職員採用計画は、規定されている。

職員の数現在は現在、職員定数条例に合計129名と規定されている。

用職員を含め、計113名となっている。今後は、現在の業務量、職員の年齢や職種別の構成状況、定年制の延長などを勘案したい。必要な職種、人数を採用し、総体的には現在の職員数程度を基本にしていきたい。



職員に過度な負担がかかっている状況も見受けられる。

適正人員の配置が急務と思う。



現在の職員数（課別）

総務課	9名
企画財政課	5名
税務課	8名
住民福祉課	9名
子ども・健康保険課	15名
長寿支援課	9名
農林課	8名
商工観光課	6名
建設課	7名
水道課	11名
庁舎建設推進室	3名
会計課	3名
議会事務局その他	5名
教育委員会関係	15名
合計	113名

## 旧中尾保育所の活用は

**町長**

解体する

**町長** 住宅地から入り込んでいる高台に位置しており、周囲の景観に影響を及ぼすこともないため、支障はないと考える。

**議員** 地元自治会などと、当該建物の改修や活用を協議したことはあるか。



旧中尾保育所

**町長** この地区は町民全体の誇りであり、後継者の育成に力を入れていく。

**議員** 他市町からみて、魅力ある町になるためにはどうしたらいいか。



自信をもって答える事が町長らしい言葉と思うが…。



脇坂 正孝 議員

議員

本町のスマート農業の普及状況は。

農業の担い手不足の解消や作業の効率化及び安全性向上のため、スマート農業の普及推進が期待されている。



ドローンによる薬剤散布

実証などが実施された。この協議会は、スマート農業技術を導入している事例調査を行うなど、継続して活動されており、関係者の意識は高いものと思う。



した農産物の高品質化による所得の向上などは、今後の重要な課題と認識し、調査・研究を進める。

新庁舎の事業費は

町長

約18億3700万円



太田 一彦 議員

議員

庁舎建設に関する概算の事業費は。

59年経過した役場庁舎は、老朽化し耐震性能が著しく不足している。万一の大災害が発生したとき、防災、復興拠点としての機能が果たせない。新庁舎建設は急務な状況である。

町長

建設単価をm当たり50万円とし、新庁舎建設基本計画で提示している概算事業費は次のとおりである。

庁舎建設概算事業費

内容	金額
工事費	15億円
設計監理調査費等	1億1200万円
旧庁舎解体費	8300万円
外構工事費	9000万円
用地造成費 (既存施設解体費含む)	5200万円
合計	18億3700万円

議員

これまでにかかった費用は。

歴史文化交流館(仮称)は、来年3月完成、4月オープンを目指して事業を進めている。

教育長

総額4億1053万円(用地、基本設計、実施設計、工事監理、建物建設、展示設備整備)である。



工事中の歴史文化交流館

議員

本町では、将来的に3小学校を一つに統合

も減少していく。少子化が進む中、児童数



新庁舎建設に18億3700万円は高すぎやろー。

東小は各学年1クラスしかないけん、クラス替えばされんとさー。かわいそうかばい。



合して、中学校と併せて小中一貫校を目指すべきでは。現在の3小学校の体制は、大きな意義がある。理解頂きたい。



三石 孝 議員

### 信号機は設置できるはず

**町長**

積極姿勢が不足していた

**議員**

いつのことか。

「信号機の設置には、交差点改良が前提でない」と県警から回答があった。

**町長**

「信号機の設置には、交差点改良が前提でない」と県警から回答があった。

**議員**

歩車分離型信号機の設置はいつか。

鶴川理容店前の交差点の信号機設置について、昨年の川棚警察との協議では、本年の設置が計画されていたが、9月に入っても、一向にその動きがみられない。



横断中の児童達

**町長**

行っていない。

県の予算は調べたか。それまでは何も行動し連絡をした。

**町長**

本年6月である。8月に町政報告会で、町民から質問があると判断し連絡をした。

**議員**

それまでは何も行動し連絡をした。

「こちらが動かないから答えがもらえない。町民のために、町が積極的に動かないといけない。」

**議員**

**町長**

予算のことは、一切聞いていない。

**議員**

予算のことは、一切聞いていない。

県警に問い合わせたところ、「信号機設置の予算は、確保してある。少し問題がある交差点なので、本町と協議をし、その問題を解消しながら設置に向けていきたい」との回答であった。今までの回答と違うではないか。

**議員**

県警に問い合わせたところ、「信号機設置の予算は、確保してある。少し問題がある交差点なので、本町と協議をし、その問題を解消しながら設置に向けていきたい」との回答であった。今までの回答と違うではないか。



子どもの安全を第一に地域や学校は既に動いている。町はその後、何ら連絡もせず、「出来ると思っていた」では、町民は納得しない。

つぶやき

国県の事業には、伺う立場にあり積極的な面が不足していた。これからは出来るところからやっていく。

**町長**

国県の事業には、伺う立場にあり積極的な面が不足していた。これからは出来るところからやっていく。

### スマート農業の普及推進は

**町長**

調査・研究を進める

**町長**

農作業の省力化を目的とする高性能の農業機械や、農作物の高品質化を目指した生産管理システム導入で、補助金を利用した事例はない。しかし、個人では、数名の方が農業用ドローンを導入し、農薬散布などを実施されている。

**議員**

普及推進について、本町関係者の意識はどうか。

**町長**

令和元年度に町内の関係者により「波佐見スマート農業推進協議会」を組織し、農業用ドローンによる水稻の防除効果の

**議員**

町の対策は。

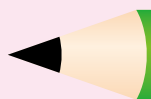
**町長**

町内農業の維持・継続を図るため、最先端技術を組み込んだ新たな営農形態の確立と、省力化、効率化を図る農業機械の導入及びAIやICTを活用



高齢化が進む農業の担い手不足の解消にはスマート農業の普及が肝心要。早く手を打たないと手遅れになる。

つぶやき



## 総務文教委員会

概ね、次の事項について調査した。

- 総務課** 防災無線の進捗状況、危険箇所の確認、避難場所、水防倉庫、避難所における新型コロナウイルス対策。
- 税務課** 町税の賦課徴収状況、収納対策（滞納処分）。
- 企画財政課** 空き家対策（活用）、地域おこし協力隊、ふるさとづくり応援寄附金返礼品。
- 教育委員会** 通学路、防犯対策、コミュニティスクール、学校訪問による調査、歴史文化交流館（仮称）整備工事の進捗。

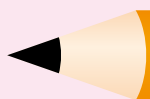
特に新型コロナウイルスの対策が緊急を要し、また、今後も取り組まなければならない重要案件でもある。

今後も、所管事務調査を定期的に行い注視していきたい。

委員長  
尾上 和孝



会を  
って



## 議会運営委員会

当委員会は、議会運営に関する諸般の協議を目的とした委員会である。  
概ね、次の事項について協議をした。

- 議会の運営に関する事項** 会期や一般質問、議案の取り扱いなど。
- 会議規則、委員会に関する条例等に関する事項** 会議規則、委員会条例の制定、改正など。
- 議長との諮問に関する事項** 議長の臨時会の招集請求や常任委員会内の所管の調整など。

主に年4回の定例会に関する協議だが、9月定例会で提出された議員発議の取り扱いも、当委員会で協議した。

今後の課題としては、新庁舎建設における、議場など議会に関する施設についての調査研究。

また、配布資料のペーパーレス化のため、タブレット導入に向けた対応などがある。

委員長  
百武 辰美



## 産業厚生委員会

当委員会では調査項目において、その事業内容や施策内容を議員がより広く、より深く認識するための情報収集の場になっている。しかし、最終的に予算化や事業見直しというところまでの提案には至ってない。それを実現するためには、議会（委員会）として事業評価の仕組みを作り、各委員からの意見・提案などを、次年度の予算に反映させるよう書面にて提出できるようにする。他にも多くの意見が出された。定例会中の委員会をもっと積極的に開く。また毎月何回か必ず委員会を開く。その際、執行部の課長が多忙である場合は、係長に出席

を要求する。重要項目を予め決めて集中的に調査する、等々次期の産業厚生委員会で検討し活かして頂きたい。



委員長  
太田 一彦

委員  
振り返

## 議会広報調査特別委員会

4年間にわたって議会だよりの編集を行ってきた。現在の委員は全て1期目の議員である。これまでの紙面構成に捉われず、町民の方に読みやすい内容にするため、他町の議会広報を繰り返し参照しながら試行錯誤した。

表紙の写真を、波佐見高校の美術工芸科にお願いし、成人式では、委員全員で式典前の成人にインタビューを行った。また、レイアウトについては大胆に文章量を削って写真やイラストを多用するよう心がけた。読みやすい文章にするために、長崎新聞社の講師を招き、勉強会を行った。



このような工夫で、本当に町民の方にとって議会が身近になる手助けとして、議会だよりが有効に活用されたかは甚だ疑問が残る。

今後は、町民の方にきちんと情報を受け取っていただいているかどうかを定期的に確認し、より良い紙面づくりを心掛けていきたい。

副委員長  
城後 光

# 傍聴者の声

9月の定例会は、のべ45人の傍聴がありました。いただいた意見の一部をご紹介します。

● 時間が限られていて聞けなかったのが残念でした。  
(70代～ 女性)

● 議員の質問で、児童のこと、町の財政のことなどを聞き、町のことを思っておられると思いました。  
(70代～ 女性)

● (傍聴に) 一度は来たほうが良いと思う。(南小の交差点は) 車で通っても見通しが悪い所です。また、町内の事業など良くわかりました。  
(70代～ 女性)

● 多数の傍聴のために、別室を設けてある。コロナ感染防止のためにも良いと思う。また、細かい質問を興味深く聞いた。行政側の不都合な部分への指摘に、うなずける面も多々あった。今後も町民のために、良い行政を行ってもらうように議員の方には、不明な点は指摘してほしい。  
(70代～ 女性)

● 南小学校付近(林商店) から農協スタンド(農協南支店) まで、直線で結ぶようにしてほしい。  
(60代 男性)



● 有線テレビもなくて、議会の様子もわからなかったけど、初めて傍聴し良かったです。議員さんの質問に対しての応答に、職員さん達は勉強されていると感じました。町民のために、町が良くなるよう頑張ってもらいたい。  
(70代～ 女性)

● (株)ニシケン工業が協定を守っていないが町長の発言は、県に話してほしいことしかやらないのか。また、信号機の設置について、町役場の課長の引継ぎができていなかったのか。  
(60代 男性)

● 町議会議員選挙の投票率向上対策について、移動投票所は利便性があり、是非実施してほしい。(期日前投票でも実施してほしい。) 何事も熱心な動きある行政をしてほしい。「子は宝」なら、しっかり地域が守ってあげたい。  
(50代 男性)

● 不祥事後の役場で行う具体策のスケジュールを示して町民に説明していただきたい。  
(60代男性)

議長	発行責任者				委員	副委員長	委員長	議会広報調査特別委員会
	今井泰照	脇坂正孝	三石孝	横山聖代				

落ち葉の散り敷く季節となりました。  
左の委員会メンバーでの編集作業もこの紙面で最後となりましたが、読んでみたくなる「議会だより」になっていましたか。  
さて、議員も改選となり、活動も新体制でスタートしたばかりです。心新たに、皆さんの期待にこたえる議会になるよう日々努力してまいります。  
コロナ禍で、皆さんと顔を合わせる機会が減っておりますが、一人でも多くの意見・要望をお聞かせいただけると幸いです。  
(横山 聖代)

編集後記

